

令和6年3月13日

資料提供

和歌山工業高等専門学校の記事表敬について 『文部科学大臣賞』『高専機構賞』をW受賞 ～ 第2回高専防災減災コンテスト ～

和歌山工業高等専門学校が発表した「ロボット先生をプログラミングで動かして学ぶ防災学習」が『文部科学大臣賞』（最優秀賞）、「Sustainable Education of Disaster Prevention～地元の祭りとのコラボレーション～」が『高専機構賞』を受賞しました。

今回の受賞報告のため、記事を表敬訪問されますのでお知らせします。

- 日時 令和6年3月15日（金） 15：30～15：45
- 場所 県庁知事室
- 訪問者 和歌山工業高等専門学校
【学 生】 環境都市工学科5年生 谷口 晃祥（たにぐち こうしょう）
専攻科エコシステム工学専攻2年生 片嶋 将人（かたしま まさと）
環境都市工学科5年生 小森 琳央（こもり りお）
【学 校 長】 井上 示恩（いのうえ しめおん）
【指導教官】 環境都市工学科 教授 辻原 治（つじはら おさむ）

4. 高専防災減災コンテスト

- 主 催：独立行政法人国立高等専門学校機構
国立研究開発法人防災科学技術研究所
公益財団法人国際科学振興財団
- 沿 革：高専生を対象として、防災減災に関わる社会課題を解決するアイデアとその検証過程を競う大会。平成30年より始まった取組で昨年度から高専制度創設60周年を記念して高専防災減災コンテストと改称して開催
- 審 査：全国の高専から27チームが応募（最終審査：令和6年2月29日）
※本コンテストでの同校の文部科学大臣賞の受賞は、昨年度に引き続き2年連続
前身の高専防災コンテストと合わせると3年連続の最優秀賞受賞

【参考：第2回高専防災減災コンテスト 防災科学研究所HP】

・https://www.bosai.go.jp/labo/ExtremeWeather/contest/contest_2023.html

問い合わせ先	
和歌山県土砂災害啓発センター	担当：稲田・岐山 TEL：0735-29-7531
砂防課	担当：宮田・山崎 TEL：073-441-3174

《裏面あり》

○ 『文部科学大臣賞』

「ロボット先生をプログラミングで動かして学ぶ防災学習」（谷口さん、片嶋さん）

- ・プログラミング学習の要素を取り入れて、生徒がゲーム感覚でロボットの動きをコントロールしながら、土砂災害について楽しく学習できる防災学習の教材を開発
- ・土砂災害啓発センターが仕組みや模型製作について助言・協力を行い、那智勝浦町立市野々小学校のご協力の下、協働して防災学習を実施



プログラミングを考える児童



ロボット役になった児童

- 防災学習の様子 -

○ 『高専機構賞』

「Sustainable Education of Disaster Prevention～地元の祭りとのコラボレーション～」
（小森さん）

- ・防災を地域文化のお祭りのように、防災についての知識や取り組みも地域の人たちが世代を超えて継承していくための仕組み作りを提案
- ・由良町吹井の唐船（とぶね）祭りとのコラボで、防災をテーマにしたクイズ大会やスタンプラリーを行った
- ・津波の浸水予想や防波堤の高さなどについて、県港湾漁港整備課がデータ提供



防災クイズ大会



海拔表示板を使ったスタンプラリー

- イベント当日の様子 -